

学校運営協議会 議事録

校名	府立淀川工科高等学校
校長名	駒井 知一

開催日時	令和4年7月1日(金) 15:00～16:40
開催場所	府立淀川工科高等学校 記念会館1階
出席者(委員)	川田会長、吉田副会長、橋本委員、村田委員、辻井委員
出席者(学校)	駒井校長、三谷教頭、福井事務長、林首席、三谷首席、奥平首席他12名
傍聴者	なし
協議資料	令和4年度 学校経営計画及び学校評価、他各分掌・各科系からの報告
備考	

<p>議題等(次第順)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度 学校経営計画及び学校評価 ・令和4年度 各分掌の取り組みの状況 ・令和4年度 各科・系の取り組みの状況
<p>協議内容・承認事項等(意見の概要)</p> <p>(1)学校経営計画及び学校評価について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「PBLを取り入れ、能動的な学習態度を養う」として、1年生から実施しているとあるが、どのように実施されているか。 <ul style="list-style-type: none"> →1年生(学)キャリアガイダンスの中で実施している。 第2回学校運営協議会の時に、指導計画等をお示しする。 ・教育相談室より、発達障がいのある生徒の支援について、難しいところがあるとの報告だったが、個別の指導計画を持って入学してくる生徒等、具体的にどのようなものか。 <ul style="list-style-type: none"> →スクールライフカードのチェックによってその生徒の傾向がわかるので、入学式終了後に面談を行い、情報をいただいている。ほとんどの面談した生徒は、他の支援コースも考えたうえで本校を選ばれているので、将来の進路を考え個別の指導計画ではなく、何かあった時の手助けを希望されている。 ・離職率調査について、どのように取り組んでおられるか。 <ul style="list-style-type: none"> →全国的には約40%である。本校では、昨年度28%であった。何よりも、新卒時のミスマッチがないように、進路・担任等取り組んでいる。 ・生徒の資格取得の支援は何かあるのか。また、実施している資格取得(一覧)や各資格の意味・用途等を、もっとPRしていけばよいのではないか。 <ul style="list-style-type: none"> →金銭面では、生徒の負担になっている。以前あった各種関連機関からの補助金もなくなっている。 ・資格取得の高校生への補助があれば良い。資格の使用具体例をあげてやれば無駄に資格を取る必要がなく、負担も減るのではないか。 <ul style="list-style-type: none"> →在校生には資格紹介ごとに説明しているが、中学生にはなかなか説明しにくいところがある。 ・志願者倍率の低下には何か理由があったのか。 <ul style="list-style-type: none"> →工学系が例年のように伸びきらなかったことが定員割れにつながったと思う。 本校の良さを、どうわかっていただくかが今後の課題である。 ・ICT化で各教科の反応は、どのようなものであったか。 <ul style="list-style-type: none"> →ICT環境は揃っている。教員によってより良い手法を選んで授業を実施している。 ・PBLの実施で、1年生で実施されているが、2・3年生では、どのように実施されるのか。 <ul style="list-style-type: none"> →2年生では総合的な探求の時間、3年生では課題研究での実施を予定している。 ・コロナウイルス感染拡大防止の対策の影響により、生徒の今後の対人関係等は大丈夫か。 <ul style="list-style-type: none"> →本校の生徒たちは順応性が高いので、求めすぎず自分を受け入れながら生活している。 <p>(2)教務部からの報告について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新学習指導要領(主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善について、どのようにすればできるとお考えですか。人に伝える機会があるとよく伸びると言われていますが。 <ul style="list-style-type: none"> →授業の様々な場面で、改善等に取り組んでいる。

(3)生活指導部からの報告について

- ・懲戒指導件数が過去からどう変化しているか。また、バイクの免許問題についてどうお考えですか。
→過去と比べ多いほうではない。できれば10件を切りたい。また、バイクの免許問題については、3ない運動はあったが、従来から制限はない。もちろん登下校での使用は禁止しており、家庭での指導をお願いしている。
- ・早朝指導とは、どのようなことをしているのか。
→生活指導部メンバーで服装チェック等を、強化週間として実施している。

(4)機械系からの報告について

- ・近畿大学のマンゴー栽培の暖房にバイオコー克斯を使っていたが、使用后残る灰が細かく処理が大変であると聞きました。いかがですか。
→石炭の代用が目的である。残る灰について、どう活用できるか検討されたこともあった。生徒たちは、燃焼具合の違い等を実験している。

次回の会議日程

日時	令和4年 11月 日()00:00～
会場	府立淀川工科高等学校 記念会館1階